

頸椎後方手術を受けられる方へ

様へ（入院診療計画書）

病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。
 入院期間については現時点で予測されるものです。ご不明な点は遠慮なくスタッフへお尋ねください。
 入院当日は、14時に受け付け①で入院受付をされてから、病棟デイルームでお待ちください。
 入院の際は、この用紙を持参してください。

主治医 _____ 患者氏名 _____
 受け持ち看護師 _____ 家族等氏名 _____
 (続柄 _____)

経過 月/日	外来	入院～手術	手術後～手術後2日	手術後3日～12日	手術後13日～19日
目標	治療について心配なことや不明なことを医師や看護師に伝えることができる。 治療について理解されている。	処置をすれば痛みが我慢できる。 感染を起こさない。	体の状態が安定し、歩行ができる。 退院後の生活を考え、準備を始める。	階段昇降、床からの立ち上がり、 入浴動作などの基本的な日常生活動作ができる。	
治療	 • 血液検査・心電図・胸部X線等 手術に必要な検査があります。	• お薬を飲んでいる方はお薬カード やお薬手帳と一緒に持ち ください。 • 手術当日の午前中に手術着に 着替えてから点滴を始めます。 • 手術に行く前に両足に ストッキングをはきます。	• 定期的に創をみます。 • 化膿予防のために抗生剤の 点滴を1日2回（朝・夕）します。 • 創部より管が入ってきます。 手術後1～2日目に抜きます。	• 手術後10日目頃に抜糸をします。 • 創がダーマボンドの場合は 抜糸はありません。	
検査					
食事		• 手術前日の夕食以降は食べられません 夕食時アルジネードウォーター （栄養ドリンク）2パックつきます。 翌朝6時まで飲んでください。 • 手術当日朝6時に指示された お薬がある方は飲んでください。	• 手術翌日から、おならが出れば 昼：流動食、夕：5分粥食、 手術後2日目 朝：全粥食、 昼以降は普通食が食べられます。	• 普通食です。	
排泄			• 手術後は尿を出すための管が 入っています。 • 排尿・排便は体の状態によって、 ベッド上～トイレ歩行となります。	• 首の装具をつけたらポータブル トイレや室内トイレが使えます。	
安静度		• 院内は自由に歩けます。	• 手術後は指示があるまでベッド上で 安静です。 • 体の向きをかえる時は看護師が お手伝いします。	• 首の装具をつけて自分で体の向きを変えることができます。 • 首の装具をつけてベッドから起き上がることができます。	
清潔		• 手術前日にシャワー浴します。	• 看護師が体を拭くお手伝いを します。	• 創の状態によってシャワーができます。	
リハビリ				• リハビリの計画に沿って歩行器や杖を使った歩行、階段昇降の練習をします。	
説明	• 入院時に必要なパンフレットや 書類をお渡ししますので入院時 にご持参ください。 • 看護師から入院の準備について 説明があります。	• 主治医から入院、手術、治療に ついての説明があります。 • 看護師から手術について説明 があります。 • 手術後に使用する物（バスタオル 前開きシャツ）の確認をします。 • 手術のため髪の毛をカットします。	• 主治医から手術後の説明が あります。 • 手術後の痛みや気分が悪い時は 我慢せず看護師にお話ください。	• 首の装具をはずした時は首を ねじらないようにしてください。	• 退院が近づいたら主治医から 説明があります。 • 退院前に診察券と次回外来の 予約券をお渡しします。 • 退院後の生活について説明します。 • 退院後の準備 （杖・ベッド・洋式トイレ お風呂椅子）